

給食用牛乳、バロー販売

新型コロナウイルス感染症の拡大で全国の学校が一斉休校しているのを受け、スーパーマーケットのバローは10日、飛騨酪農農業協同組合(高山市)が生産した学校給食用の牛乳を県内60店舗で販売すると発表

した。
60店舗、販路確保支援
余った給

食用食材の販路の確保を支援する同社の取り組み。牛乳の販売は7日から始まり、11、14日も各店舗で取り扱う。1本千ミッドで、価格は税別198円。1日2400本販売する。売り場には地元の牛乳の購入を呼び掛ける案内チラシも設置する。